



ふるさと

吉田 稔 筆

平成22年1月 No.92

●編集・発行
柏市増尾地域ふるさと協議会
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033
柏市増尾三丁目1番1号
増尾近隣センター内
☎ 04-7174-7211

みんな元気 住んで良かった この地域



新春の富士

写真撮影 井上 豊(増尾)

住んで良かったと思える地域に

増尾地域ふるさと協議会
会長 山野辺 操



平成22年は増尾ふるさと協議会が、土地区社会福祉協議会と組織統一して5年目となります。真の統一体として17町会・自治会が力を合わせ、地域の社会福祉活動に取り組んでいきたいと思えます。

昨年までも多数の行事を行ってきましたが、参加される方が年々増え、また多数の参加者から「よかったよ」とか「ありがとう」などのお声をいただくようになりました。こうしたご期待にお応えできるよう役員・部員

一同いっそう努力してまいります。「20代30代は自分のために、40代50代は家族のために、そして60代70代は社会のために働く」という言葉があります。私もこの言葉を胸に、この地域が「住んで良かった」と多くの方々に思ってもらえるよう、協議会を運営してまいります。

今年も皆さんの温かいご指導とご協力をお願い申し上げます。今年も皆さんの温かいご指導とご協力をお願い申し上げます。今年も皆さんの温かいご指導とご協力をお願い申し上げます。

落語で講座 悪質業者にご用心

平成21年11月17日(火) 雨模様、増尾近隣センター会議室。

出囃子に乗って登場した浜遊亭美波は、会議用テーブルに毛氈を掛けた即席の高座にびたりと座ると、深々と頭を下げた。

浜遊亭美波は本名が伊藤絃子。いま落語形式の消費者講座を全国各地で開催している、れっきとした東京都消費者啓発員です。



笑いに包んで難しい話もわかりやすく

泥棒ネタの古典落語『転宅』をマクラ代わりに話して座を和ませてから、本題の『ある日のうめさん』に入っていた。

一人暮らしのうめさんを布団の販売、床下点検、外壁工事と悪質業者が次々に訪れ、言葉巧みに契約を勧めます。ひとりの業者は自分が契約を取りたいために、他の業者を悪質呼ばわりし、親切ごかしにクーリングオフの方法を伝授。そのときうめさん、はたと気付いて「消費生活センターに相談します」と、きっぱり。無事悪党は退散というオチです。

第二部、伊藤さんはスーツに着替えて、近年の消費者問題や特定商法取引法など最新情報を解説。話術と心意気に一同圧倒され、楽しくて、ためになる充実したひとときでした。

アンテナを張って正しい情報を得ることが、悪質業者から身を守る第一歩。困った時は消費生活コーディネーターへ！

増尾地区消費生活コーディネーター 嶋田由紀江
吉尾 薫子



スーツに着替え、消費者啓発員に

地域健康講座

あなたの目はだいじょうぶ

平成21年10月22日(木) 加賀ふるさと会館にて70名と多くの方に参加をいただき、私たちの地域で開業されている杉山眼科医院の杉山先生に中高年の目の病気についてお話を伺いました。

特に多くの方々が目の病気と言うと、誰もが思う白内障、緑内障、糖尿病網膜症や、最近よく耳にする加齢黄斑症など症例を挙げ、病変の写真を見ながらとても解りやすく説明していただきました。

治療も日々進化して、手術や薬で進行を遅らせる事が出来るようになり、以前よりも成果が上がっているとのこと。途中休憩も無く、皆さん先生の話に聞き入ってメモを取る方も多く見られ、今回の講演は関心の高さがうかがえました。

先生のお話では、目の病気の初期は余り自覚症状が無く、目が霞んだり、見え方に異常が出た場合は病状が少し進んでいるとのことで、最悪の場合は失明ということもあるとの事でした。

現在目の病気でも、特に白内障は、手術でとても良い治療効果が出ているとの先生の説明で、皆さん少しホッとされたようです。

どうぞ皆さん見えるのがあたりまえの目ですが、悪くなってからではなく、早めの受診や定期検診があなたの目を病気から守る方法です。変だなと思ったら、まずお近くの眼科で受診しましょう。

最後の質疑応答には、多くの方々から質問があり、2時間では足りないくらいでした。

健康づくり推進員 副ブロック長 張替 節子



頭、頭、頭……びっしりの聴衆。メモ取りも熱心に

新型インフルエンザ流行で 中止の行事も

増尾地区防災訓練 柏市防災安全課主催で平成21年11月23日に予定し、500名の参加予定者がありましたが安全を期して中止。

スポーツ・レクリエーション大会 平成21年11月22日開催の予定でしたが、参加者受付後に中止決定。

たくさんさんの行事

いっぱい笑顔

敬老のつどい

平成21年9月20日(日)の『敬老のつどい』は新型インフルエンザの影響で、急ぎ会場を変更。土中学校体育館から増尾近隣センター体育室へと、係員たちは前夜おそくまで大わらわ。あるいは当日混乱が・・・と心配もされましたが、なにごともなく開会。会場は入りきれないほどの参加者で大にぎわいでした。

来賓の祝辞がすむと、この日のために猛練習を重ねたという土中学校のプラスバンド部の登場。三年生も応援に加わっての映画音楽に名場面を思い浮かべたり、歌詞カードを手に「川の流れるように」を歌ったりで、会場は和みます。

そして、市立柏高校吹奏楽部の演奏。全国コンクールで金賞を取った腕前はさすが。「天地人」のテーマ曲など10曲にうっとり。曲の合間には手品あり、カラオケあり、生徒自身が振り付けをした踊りあり、で拍手が鳴りやみませんでした。最後に染谷先生指導のリフレッシュ体操で頭も体もすっきり。あっという間に過ぎた2時間半でした。



リフレッシュ体操、左手あげて!



楽器の紹介、これなんでしょう?

総務広報部 大野 允子

文化祭

秋を彩る文化祭が平成21年11月7日(土)～8日(日)に増尾近隣センター体育室と駐車場で開催されました。

多数の自信作が出品され、来会者の目を魅了しました。また、ここここで出展者と来会者の会話が弾んでいました。



2階和室にはお茶室コーナーが



迫力さえ感じる憲芳華道教室の生け花



中学生の作品も



ロボットが大人気



見事な手芸作品です

地域ふれあいのつどい

お兄ちゃんと一緒に、重い杵をヨッコラショ! 見守るお母さんも満面の笑み。開会が待ちきれず、各コーナーには長蛇の列。休憩所では、やっと買った品を、早速ほおぼる場面も。ときは平成21年11月7日(土)、ところは増尾近隣センター駐車場。



この竹酢液の使い方は?



お兄ちゃんガンバレ!!



そっちのお釜、大丈夫?



まだ? 人気のコーナーは長蛇の列



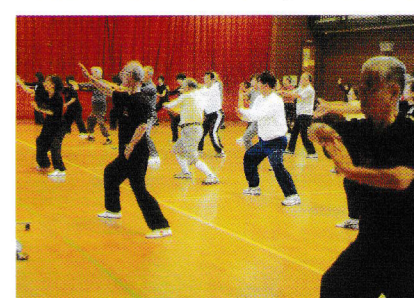
野菜買って、焼きそば食べて、満足満足

健康教室

平成21年度の健康教室が10月11日(日)に増尾近隣センター体育室で開催されました。

今回は毎年好評のヨガ教室に加えて、太極拳教室を新たに企画しました。

柏市太極拳連盟の川喜多瑤子先生を講師に迎えての講習には、募集定員を超える45名が参加。また、午後のヨガ教室には、前年より多い47名が集まり、特に男性参加者が15名と増えたのが新しい変化です。



新企画の太極拳は大好評

自宅でも出来るヨガ、太極拳は特に腰痛防止や腰の強化には良いようです。

文化体育部 真崎 博

グラウンドゴルフ大会

恒例になりました文化体育部と地区社協部の共催による『グラウンドゴルフ大会』は平成21年10月18日(日)土中学校で開催し、66名の参加がありました。

当日は秋晴れのお天気に恵まれ、存分にプレーを堪能されました。16ホール2ランド(パー96)で、試合が行われましたが、昨年より高齢の方々が多く参加されていたようです。

●上位入賞者

- 優勝 平川 登(79歳)
- 準優勝 岡野 隆(79歳)
- 三位 小林武次(72歳)

地区社協部 高林 幹雄



慎重に、慎重に、息を止めて

防災クロスロードゲーム

平成21年9月13日(日)、増尾近隣センター体育室で柏市防災安全課の指導により、防災クロスロードゲームが行われました。このゲームは、阪神淡路大震災の際の事例を基につくられたものです。

災害時には、正解のない難しい判断を迫られる局面が連続して発生します。

参加者は、このような状況をカードゲームを通して体験し、瞬時にイエスかノーを判断します。もちろん正解のない判断ですから、回答はまちまちです。そうして自分とは異なる意見があることを知り、災害時の判断には、どのような情報が重要かを前もって把握しておくことができます。

参加者は町会・自治会役員など45名。災害時には、咄嗟の判断が迫られる立場の方たちには有意義な勉強会でした。

防災防災部 斎藤 忠蔵

木戸前町会のいも煮会

当町会のいも煮会は、住民が楽しみにしている集いです。10回を数える今回は、平成21年11月15日(日)に開催しました。

当日は好天に恵まれ、子供連れの家族が多く、大にぎわい。温かななべ



食べた後は消火器の使い方



あー、おいしかったを食べ、心も体もホッカホカ。

またこの機会に防災防火訓練を実施。炊き出しや消火器の使い方、放水消火などを行いました。

木戸前町会 高林 幹雄